

2期目へ向かって

全力投球!!



後援会 長 本 伸 慈  
いつわ清隆

謹んで新春のお慶びを申し上げます。「五輪清隆」の後援会長をおうせつかっております、長崎鑄造(株)の坂本でございます。

日頃から「五輪清隆」共々、大変お世話になり、ありがとうございます。紙面をお借りし御礼申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり、本年4月には「五輪清隆」の2戦目となる統一地方選挙が施行されます。

五輪さんは、平成15年4月に初当選以来、精力的に行動し、身近な地域の問題点改善や行政への意見具申など積極的に活動を行っております。

さらに頼れる市会議員となるためにも、皆様方の旧に倍するご支援をよろしくお願い致します。

やさしい街づくり! 元気な長崎!

長崎市議会議員

だより 第17号  
いつわ清隆

平成19年1月 発行責任者: 馬場 尚之 長崎市水の浦1の1 TEL861-6032



衆議院議員  
民主党国会対策委員長  
高木 義明

ご家族お揃いで、新しい年をお迎えるのとお慶び申し上げます。旧年中は、公私共に大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。私もおかげさまで、民主党国会対策委員長として元気に国会活動に当たる事が出来ました。今春には、活力ある長崎市への

展望を拓く統一地方選挙が実施されます。

周知のように五輪市議は、誰もが安心して暮らせる社会、生きがいと思いきのある街づくりを目指して、地域住民の先頭に立って活躍されており、大きな期待が寄せられています。皆様のさらなるご支援とご協力をお願いいたします。私も、国・地方の政治の刷新へ、初心を忘れず一杯頑張ります。新しい年が、皆さんにとって明るく、希望溢れる年となりますよう祈念申し上げます。

参議院(長崎選挙区)候補者決まる!



参議院議員候補  
(現 県議会議員)  
大久保 潔 重

私は、2007年に行われる参院選(長崎選挙区)に立候補することを決意し、民主党の公認候補者として決定していただきました。小沢代表は「政治とは生活であ

る」と言われております。地方に暮らす方々の生活をしっかりと守り、より幸せに・より豊かにしていくことが政治の果たす大きな役割だと思っております。

私は、地域で暮らす皆さんや現場で働く方々の声をしっかりと国政に反映させ、「炎のチャレンジャー」として長崎を「最西端から最先端に!」するため全力を挙げて頑張る決意です。今後とも皆様方の力強いご支援をお願いいたします。

あけまして  
おめでとうございます



ご家族お揃いで健やかな、お正月を迎えられた事とお慶び申し上げます。

旧年中は、皆さま方には絶大なるご支援・ご協力を賜り改めて感謝申し上げます。

昨年を振り返ると、ライブドア事件・官製談合・裏金問題やいじめ・やらせ・飲酒運転による事故等、さまざまな事件が多く発生した一年でありました。

特に、10月に福岡県で中学2年生の男子生徒が、いじめを苦に自殺するという痛ましい事件以来、社会現象のように全国各地でいじめが要因と思われる事件が多発する中、本市として「学校が悪い」「家庭が悪い」「社会が悪い」と責任の擦り合いをするのではなく、行政と地域が一体となり「安全で安心」して生活できる環境作りを早急に対応しなければなりません。

一方、長崎市においては、4月から10月までまち歩き博覧会「長崎さるく博」が開催され、ボランティアガイド皆さんの協力や関係者の努力により成功した事は意義のある博覧会であったと思います。

私は本年4月に施行されます長崎市議会議員選挙の2期目に挑戦しますが「やさしい街づくり・元気な長崎」を掲げ、常に市民の皆さんと同じ目線に立ち、市民の声を市政の場へ反映し、生まれ育った長崎が市民の皆さんが一生住みたいと言われるような郷土長崎の発展に全力で取り組みたいと思います。

今後も市政の活性化に向けて傾注する所存でありますので、旧に倍するご支援をお願いすると共に、皆さま方にとって良い年になることを祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

長崎市議会議員 五輪 清隆

昨年末に、平成18年の世相を表す漢字を全国公募した結果「命」という文字が選ばれました。その理由は大きくは「生まれた命・絶たれた命・奪われた命・膨らむ命の不安」の4つに分類されていきました。

命は何よりも大切であり、軽んじてはならないものですが、痛ましいニュースが毎日のように報じられ、それがまた不安をおおったように思います。いろんな要因があったにせよ、世の中の不安を取り除くことも政治の役目ではないでしょうか。

そして、それを選択できるのは有権者の権利です。

今年4月には統一地方選挙・7月には参議院選挙が施行されます。

私たちは、市政・県政・国政に代表を送り、まじめに生きていく人たちの為に、まじめに政治に関わる候補者を選択しなければなりません。

我々が選出した候補者の完全勝利を、総力を結集し目指しましょう。



長崎市議会議員  
いつわ清隆

ご相談はお気軽に!  
長崎市の都1丁目1444-13  
自 宅 ☎(844)9599  
生活相談室 ☎(861)1985

この用紙は再生紙を使用しています。



# 総額9億2千万円の一般会計補正予算など 25議案を可決!

平成18年長崎市議会12月定例会は、一般会計補正予算案（総額9億1千7百万円）など25議案が提案され可決されました。  
一般会計補正予算案の主な内容として、来年4月に乳幼児医療費の助成について、窓口でいったん支払ったあと請求する方式から、窓口での支払いが不要な方式に変更するための準備費、長崎さるく博のまち歩き観光を「長崎さるく」として継続するための事業費などが盛り込まれています。

また、今回の不正経理問題についての外部調査委員会による報告がされ、今後の再発防止に向けての検討を行なっていくこととなります。

## 補正予算の主な内容

- 廃止交番等活用事業費：150万円  
廃止交番・駐在所を地元自治会等のコミュニティ及び安全・安心の活動拠点として整備する。  
整備箇所…2箇所
- 長崎県後期高齢者医療広域連合負担金……………2,021万3千円  
平成20年4月からの新たな高齢者医療制度の施行に向けての準備を行うため、広域連合設立準備委員会及び広域連合の経費を負担する。
- 障害者就労訓練設備等整備事業費補助金……………2,748万円  
障害者自立支援法に基づく新体系へ移行する施設に対して、設備・施設整備費の助成を行う。
- 対象箇所…7箇所
- 合併処理浄化槽設置整備費補助金……………2,174万1千円  
合併処理浄化槽の設置を行う者に対し、設置費の助成を行うなど、その普及を図り、公衆衛生の向上及び水質の保全を図る。  
設置予定…21基
- さるく観光推進事業費：1,200万円  
長崎さるく博で培った人材やノウハウを活かし、「さるく観光」を継続・発展させるため、平成19年4月からスタートする「長崎さるく」のポスター・チラシの作成や、ガイドステーションの装飾、さるくコースの植栽植替え等を行う。



自席から再質問

率は全国平均を上回る0.94%で未納額は4043万円、未納者の理由は経済的な理由から「払えない」人だけではなく「払えるのに払わない」人が増加していると言われているが、本市における小中学校の未納校数・未納率・未納額、未納理由をどのように分析しているのか

【答弁】平成17年度の未納校は、小学校75校中48校、中学校40校中17校で小学校の未納額は約824万円、未納率は0.9%、中学校の未納額は約138万円、未納率は0.26%です。未納者の理由は「保護者としての責任感や規範意識の問題」「保護者の経済的な問題」と各学校から報告がなされています。

【質問】未納者がいない学校という学校としては、給食の内容に差があるのか

【答弁】給食の献立は、未納者の多い少ないによって献立を変更することはありませんが、未納者がいる学校では、学校全体で量を調整して食べるようになります。

## 福祉行政について

### 1、老人交通費助成事業の年齢制限の撤廃とICスマートカードの導入

【質問】老人交通費助成事業について財政面も含め、将来的に支給年齢幅や支給金額についてどのように考えているのか

更に、ICスマートカードの導入について、事業者との協議の状況はどのようになっているのか、電車も平成19年4月から2年間で全車両にスマートカードが利用できるよう導入する計画があるが、導入されたら共通利用券からICスマートカードに変更したら利便性が向上するのではないかと。

【答弁】年齢制限撤廃については、多額の経費を要することになります。議員・市民の方々からの要望も多く頂いており、予算の確保を図るなど工夫ができないか検討中であり、しばらく時間をいただきたい。

ICスマートカードの導入については、幾つかの問題点がありますが、電車でも来年度からバスと共通のスマートカードを導入する予定

## 五輪清隆の質問・回答要旨



## 教育行政について

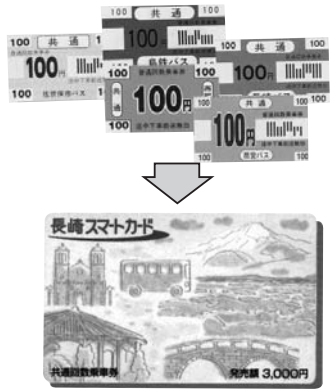
### 1、小中学校のいじめ問題

【質問】全国各地でいじめが要因と思われる自殺事件、そして校長先生が自殺するまでに発展しているが、本市の「いじめの件数」および「いじめをなくす解決策」について

【答弁】いじめの件数は平成17年度は小学校9件、中学校45件でした。しかしながら今回文部科学省および県教育委員会から通知を受け、再調査を行った結果、小学校49件、中学校47件で42件増の96件となりました。

18年度は4月から10月末現在で小学校79件、中学校39件で118件の報告がありました。いじめをなくすための具体的な対応については「いじめはどの学校にも起こりえる」ということを

定と伺っていますので、今後導入に向けた検討を続けていきます。



### 2、高齢者への公共交通機関の定期券発行

【質問】市内のバス会社で、昼間全線フリー定期券を今年4月から12月までの期間限定で発行し、午前10時から午後5時までの間であれば乗り放題のフリー定期券で月額6000円で、購入者は大半が中高齢者で、毎月購入者が増加しており、昼間のフリー定期券を行政が現在、実施している事業所や他の公共機関の会社に対して要望できないのか。

【答弁】高齢者の方の外出の機会の拡大につながり、結果的に積極的な社会参加等を促すこととなる効果のあるものと考えられますので、バス会社に事業の実施について働きかけていきます。

## 老朽危険空き家対策事業について

【質問】市内に危険性の高い空き家の軒

前提に取り組むことが大切ですが、これまでも「心の教育の充実」ということを中心に各種施策を行ってきておりますが、更なる施策を強化するとともに、国の「教育再生会議」の報告や文部科学省を見極め、家族や地域の方々、関係機関の協力を仰ぎながら、いじめ対策の充実に努めていきます。

### 2、長崎市立小中学校適正配置計画の進捗

【質問】平成18年度に学校の規模と老朽化・通学距離・通学時間などの通学条件などを考慮し、次期適正配置計画の策定に着手するようになっていくが進捗状況について

【答弁】18年5月1日現在の児童・生徒数および0歳から5歳児までの就学前児童数をもとに平成24年度までの各小中学校の児童・生徒数の推計、各年度の学級数に基づく学校規模の予測、建設経過年数に基づく学校施設の老朽度などの基礎的な分析を行っています。

現段階では数値的な分析が終わり、今後は庁内で協議し、外部の有識者で組織している「長崎市立学校通学区域審議会」の意見も伺いながら、具体的な統廃合校の特定を行っていきます。

### 3、小中学校の給食費未納

【質問】昨年度、長崎県の給食費の未納数、今年度の事業に対しての申し込み件数および今年度の除去軒数、除去後の土地はどのように活用されるのか

【答弁】老朽危険空き家対策事業は、防災性の向上を図るために既成市街地の105町が対象区域で、採択要件は木造の建築物であること、長崎市に土地・建物を寄付していただくこと。そして、除去後の跡地を地区のまちづくりのために自治会等で活用していただくことになっていきます。老朽危険空き家の軒数は旧長崎市内で251戸、今回の対象区域では144戸です。今年度の問い合わせおよび申し込み件数は31件で、所有者と建物および土地の相続等の権利関係や借地権等の協議が整った5件が除去対象建物です。

除去後の活用は、地域住民皆さんのいこいの場としてベンチを置いて欲しいとか、ごみステーションとしての要望があります。



老朽危険空き家の実態